



## 部長就任のご挨拶

### 耳鼻咽喉・頭頸部外科 部長 假谷 伸 (かりや しん)

2022年12月1日付けで川崎医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学特任教授ならびに同附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科部長を拝命しましたので、謹んでご挨拶申し上げます。

私は1992年に岡山大学医学部を卒業し、岡山大学病院耳鼻咽喉科で研修医生活を開始いたしました。徳島大学や関連病院で研鑽を積んだ後、岡山大学に戻り中耳炎やアレルギー性鼻炎、好酸球性副鼻腔炎などの基礎研究を行いました。その後、米国ミネソタ大学耳鼻咽喉科にてヒト側頭骨病理についての研究をおこないました。2004年に帰国した後は岡山大学にて主に耳領域と鼻領域の臨床・研究・教育に従事してまいりました。

頭頸部は気道の一部として呼吸に関与するとともに、咀嚼、嚥下、発声などクオリティ・オブ・ライフに直結する重要な機能を持った領域です。また、当科は、嗅覚、味覚、聴覚、平衡覚など、生活をより豊かにするために必要な感覚器を多く含む領域を担当しているという一面もあります。

近年、本邦では高齢化の進行が顕著です。高齢者は必ず加齢性難聴になります。日常生活に支障をきたすレベルの加齢性難聴は60歳以上の3人にひとり、70歳以上の約半数にみられるとされ、本邦における加齢性難聴者数は1500万人以上と推計されています。難聴は認知症発症の一番大きな原因であることが明らかとなったこともあり (Lancet 2020; 396: 413-446)、政府は難聴対策に本腰を入れています。増加する高齢者が認知症にならないよう、高齢者に対する難聴対策の拡充が必要と思われまます。

耳鼻咽喉・頭頸部外科領域に困難を抱えられた方々が、自らの力で食べ、話し、聞くことを通じて、少しでも精神的に豊かで、かつ、自立した生活を送ることができるよう、耳鼻咽喉・頭頸部外科領域の診療レベルの向上に寄与してゆきたいと考えております。関係各所のみなさまにおかれましては、格別のご指導とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

#### ・ホットラインのご案内

緊急時には医師が直接対応します。ご利用下さい。

#### 循環器内科ホットライン 086-464-1078

循環器内科医師が直接対応します。心臓疾患の救急患者の紹介、循環器系症例の相談、心電図の読影等にご利用下さい。

#### 脳卒中ホットライン 086-464-1545

緊急時に、脳卒中科医師が直接対応します。  
(日中は脳卒中科医師、夜間、日曜、祝日は脳神経担当医が対応します)



#### 年末年始休診日

2022年12月29日(木)~2023年1月3日(火)

※ 2023年1月4日(水)から通常通りの診療となります。

なお、緊急の場合は救急外来で診療を行います。

川崎医科大学附属病院 地域医療連携室  
〒701-0192 倉敷市松島577

TEL : 086-464-1567

FAX : 086-464-1166

Mail : renkei@med.kawasaki-m.ac.jp